

第Ⅷ章 4つの保障領域のまとめ

本章では、第Ⅱ章医療保障～第Ⅴ章介護保障で取り上げた4つの保障領域の主要な質問について比較分析を行っている。

1. 不安意識

4つの保障領域における不安意識をみると、「不安感あり」は「ケガや病気に対する不安」が89.6%、「自分の介護に対する不安」が88.8%となっており、次いで「老後生活に対する不安」(84.4%)、「死亡時の遺族の生活に対する不安」(67.6%)の順となっている。また、「非常に不安を感じる」は「自分の介護に対する不安」が35.9%と、4つの保障領域の中で最も高くなっている。(図表Ⅷ-1)

〈図表Ⅷ-1〉 不安意識

(単位：%)

	非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	不安感あり	不安感なし	わからない
	ケガや病気に対する不安	21.0	36.4	32.3	89.6	9.8
老後生活に対する不安	19.0	30.4	35.0	84.4	13.2	2.4
死亡時の遺族の生活に対する不安	15.2	23.3	29.0	67.6	28.6	3.9
自分の介護に対する不安	35.9	31.1	21.8	88.8	7.8	3.3

各保障領域における不安の有無を前回と比較すると、「不安感あり」は「死亡時の遺族の生活に対する不安」、「自分の介護に対する不安」で減少している。

年齢別にみると、「不安感あり」は「老後生活に対する不安」が30歳代で、「死亡時の遺族の生活に対する不安」が40歳代で、「自分の介護に対する不安」が30歳代で、それぞれ減少している。(図表Ⅷ-2)

〈図表Ⅷ-2〉 不安意識〔年齢別〕

「不安感あり」の推移

(単位：%)

	ケガや病気に対する不安			老後生活に対する不安			死亡時の遺族の生活に対する不安			自分の介護に対する不安		
	平成28年	令和元年	元年-28年	平成28年	令和元年	元年-28年	平成28年	令和元年	元年-28年	平成28年	令和元年	元年-28年
全体	90.1	89.6	-0.5	85.7	84.4	-1.3	69.9	67.6	↘-2.3	90.6	88.8	↘-1.8
20歳代	84.6	87.1	2.5	72.2	77.6▲	5.4	66.3	64.4	-1.9	77.7	81.1▲	3.4
30歳代	90.7	89.8	-0.9	90.8	83.5	↘-7.3	80.7	77.8	-2.9	91.2	86.3▲	↘-4.9
40歳代	93.1	91.6	-1.5	90.7	89.7	-1.0	79.3	75.3	↘-4.0	93.2	92.0	-1.2
50歳代	92.2	92.4	0.2	90.1	91.2	1.1	67.8	66.9	-0.9	94.7	92.7	-2.0
60歳代	88.5	88.6	0.1	82.4	80.4▲	-2.0	59.4	57.0▲	-2.4	90.6	89.7	-0.9

「不安感なし」の推移

(単位：%)

	ケガや病気に対する不安			老後生活に対する不安			死亡時の遺族の生活に対する不安			自分の介護に対する不安		
	平成28年	令和元年	元年-28年	平成28年	令和元年	元年-28年	平成28年	令和元年	元年-28年	平成28年	令和元年	元年-28年
全体	9.6	9.8	0.2	12.8	13.2	0.4	26.8	28.6	1.8	7.4	7.8	0.4
20歳代	14.4	11.7	-2.7	22.5	15.4	↘-7.1	23.8	26.4	2.6	15.9	10.2	↘-5.7
30歳代	9.3	9.6	0.3	8.2	12.7	↗4.5	15.9	18.1▲	2.2	7.0	8.8	1.8
40歳代	6.8	7.8▲	1.0	8.1	8.8▲	0.7	18.5	21.5▲	3.0	4.8	5.4▲	0.6
50歳代	7.4	7.3▲	-0.1	9.3	8.3▲	-1.0	30.7	30.4	-0.3	4.5	5.8▲	1.3
60歳代	11.2	10.8	-0.4	16.9	18.2	1.3	38.3	40.6	2.3	8.0	8.7	0.7

2. 公的保障に対する考え方

必要な費用は公的保障で「まかなえると思う」とした人の割合をみると、公的医療保険が44.6%と高いのに対し、公的年金は17.5%、公的介護保険は11.0%と少なくなっている。(図表Ⅷ-3)

〈図表Ⅷ-3〉 公的保障に対する考え方

(単位：%)

	まったく そう思う	まあそう 思う	まかなえる と思う	わからない	まかなえる とは思わない	あまりそう は 思わない	まったく そう は 思 わ な い
公的医療保険	7.3	37.2	44.6	3.9	51.5	36.8	14.7
公的年金	2.9	14.7	17.5	3.8	78.7	41.1	37.6
公的死亡保障	3.7	19.4	23.1	9.1	67.8	37.3	30.4
公的介護保険	1.8	9.2	11.0	8.1	80.9	41.0	39.8

「まかなえるとは思わない」の割合を前回と比較すると、「公的死亡保障」、「公的介護保険」で減少している。

年齢別にみると、「まかなえるとは思わない」は公的年金、公的死亡保障の50歳代で減少している。(図表Ⅷ-4)

〈図表Ⅷ-4〉 公的保障に対する考え方〔年齢別〕

「まかなえると思う」の推移

(単位：%)

	公的医療保険			公的年金			公的死亡保障			公的介護保険		
	平成 28年	令和 元年	元年- 28年	平成 28年	令和 元年	元年- 28年	平成 28年	令和 元年	元年- 28年	平成 28年	令和 元年	元年- 28年
全体	44.8	44.6	-0.2	17.5	17.5	0.0	22.5	23.1	0.6	10.5	11.0	0.5
20歳代	54.9	55.5	0.6	18.5	13.2▲	↘-5.3	23.5	21.4	-2.1	13.4	15.4	2.0
30歳代	46.1	48.5	2.4	10.1	13.0▲	2.9	16.7	17.5▲	0.8	7.6	9.3	1.7
40歳代	41.1	40.9▲	-0.2	10.6	10.7▲	0.1	19.0	19.0▲	0.0	7.7	6.6▲	-1.1
50歳代	41.6	41.7▲	0.1	14.9	17.1	2.2	22.4	25.1	2.7	10.1	11.2	1.1
60歳代	45.2	42.8	-2.4	28.3	28.7	0.4	28.0	29.0	1.0	13.2	14.1	0.9

「まかなえるとは思わない」の推移

(単位：%)

	公的医療保険			公的年金			公的死亡保障			公的介護保険		
	平成 28年	令和 元年	元年- 28年	平成 28年	令和 元年	元年- 28年	平成 28年	令和 元年	元年- 28年	平成 28年	令和 元年	元年- 28年
全体	51.4	51.5	0.1	79.9	78.7	-1.2	70.0	67.8	↘-2.2	82.7	80.9	↘-1.8
20歳代	39.5	38.6▲	-0.9	76.5	80.6	4.1	63.0	64.7	1.7	77.5	72.9▲	-4.6
30歳代	51.1	47.9▲	-3.2	86.8	83.5	-3.3	77.9	74.8	-3.1	85.6	83.5	-2.1
40歳代	55.8	55.7	-0.1	87.3	86.3	-1.0	76.0	73.8	-2.2	87.7	86.7	-1.0
50歳代	55.7	55.1	-0.6	84.1	79.3	↘-4.8	72.5	67.3	↘-5.2	86.0	83.3	-2.7
60歳代	51.0	54.5	3.5	70.1	69.3▲	-0.8	63.0	62.1▲	-0.9	78.1	76.7▲	-1.4

3. 私的準備状況

各保障領域の私的準備割合をみると、医療保障が85.0%と最も高く、以下死亡保障（72.8%）、老後保障（65.9%）、介護保障（48.7%）の順となっており、領域により顕著な差がみられる。（図表Ⅷ－5）

〈図表Ⅷ－5〉 私的準備状況

（単位：％）

	準備している	準備していない	わからない
医療保障	85.0	12.9	2.1
老後保障	65.9	31.3	2.8
死亡保障	72.8	24.1	3.1
介護保障	48.7	47.9	3.4

「準備している」を前回と比較しても、大きな差はみられなかった。

年齢別にみると、「準備している」は老後保障の20歳代で増加している。（図表Ⅷ－6）

〈図表Ⅷ－6〉 私的準備状況〔年齢別〕

「準備している」の推移

（単位：％）

	医療保障			老後保障			死亡保障			介護保障		
	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年
全体	84.2	85.0	0.8	64.8	65.9	1.1	73.5	72.8	-0.7	47.8	48.7	0.9
20歳代	62.8	64.9▲	2.1	40.8	48.5▲	↗ 7.7	45.6	46.5▲	0.9	23.0	26.4▲	3.4
30歳代	85.8	86.7	0.9	58.9	63.9	5.0	73.0	73.3	0.3	38.4	38.3▲	-0.1
40歳代	88.5	89.2	0.7	67.8	67.3	-0.5	79.9	79.7	-0.2	43.0	47.4	4.4
50歳代	89.2	90.6	1.4	72.0	72.6	0.6	79.8	79.2	-0.6	54.3	58.0	3.7
60歳代	87.6	87.5	-0.1	73.1	71.5	-1.6	78.1	75.3	-2.8	63.7	61.3	-2.4

「準備していない」の推移

（単位：％）

	医療保障			老後保障			死亡保障			介護保障		
	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年
全体	14.1	12.9	-1.2	33.0	31.3	-1.7	24.0	24.1	0.1	49.2	47.9	-1.3
20歳代	31.1	29.1	-2.0	53.7	42.8	↘ -10.9	45.8	42.8	-3.0	68.9	64.9	-4.0
30歳代	13.6	11.5	-2.1	39.4	33.6	↘ -5.8	25.3	23.6	-1.7	59.5	58.3	-1.2
40歳代	10.9	9.9▲	-1.0	30.8	30.8	0.0	18.9	18.8▲	-0.1	54.4	49.8	↘ -4.6
50歳代	10.5	9.0▲	-1.5	27.3	26.4▲	-0.9	19.4	19.6▲	0.2	44.4	40.1▲	-4.3
60歳代	11.8	11.7	-0.1	25.7	26.9▲	1.2	20.6	23.3	2.7	34.5	37.1▲	2.6

4. 生活保障に対する充足感

私的準備に公的保障や企業保障を合わせた現在の生活保障に対する充足感をみると、「充足感なし」は介護保障（72.7%）と老後保障（68.8%）で7割前後と高く、死亡保障（54.6%）と医療保障（49.0%）で5割前後となっている。いずれの領域においても5～7割が準備不足であると認識しているが、なかでも私的準備割合の低い老後保障と介護保障では、特に充足感が低くなっている。（図表Ⅷ－7）

〈図表Ⅷ－7〉 生活保障に対する充足感

（単位：%）

	十分 足りている	どちらか といえ ば足り ている	充足感あり	わからない	充足感なし	どちらか といえ ば足り ない	まったく 足りない
	医療保障	6.9	36.5	43.4	7.6	49.0	38.2
老後保障	2.7	19.5	22.3	8.9	68.8	45.4	23.4
死亡保障	5.9	28.2	34.1	11.3	54.6	38.4	16.2
介護保障	1.5	13.5	15.0	12.3	72.7	42.5	30.2

前回と比較すると、老後保障、介護保障で「充足感なし」が減少している。

「充足感なし」を年齢別にみると、死亡保障の60歳代で減少している。（図表Ⅷ－8）

〈図表Ⅷ－8〉 生活保障に対する充足感〔年齢別〕

「充足感あり」の推移

（単位：%）

	医療保障			老後保障			死亡保障			介護保障		
	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年
全体	42.9	43.4	0.5	21.9	22.3	0.4	34.0	34.1	0.1	13.5	15.0	1.5
20歳代	34.2	36.8▲	2.6	12.3	14.7▲	2.4	20.2	20.1▲	-0.1	6.1	6.5▲	0.4
30歳代	43.5	44.5	1.0	15.4	16.5▲	1.1	29.7	26.6▲	-3.1	7.6	10.1▲	2.5
40歳代	44.9	45.9	1.0	17.1	17.7▲	0.6	32.6	33.8	1.2	10.4	11.4▲	1.0
50歳代	43.4	45.4	2.0	23.5	23.8	0.3	39.2	37.9	-1.3	14.7	17.1	2.4
60歳代	43.9	41.5	-2.4	32.3	32.7	0.4	39.1	41.9	2.8	21.4	23.5	2.1

「充足感なし」の推移

（単位：%）

	医療保障			老後保障			死亡保障			介護保障		
	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年	平成 28年	令和 元年	元年－ 28年
全体	51.1	49.0	-2.1	71.0	68.8	-2.2	56.5	54.6	-1.9	74.7	72.7	-2.0
20歳代	53.1	50.0	-3.1	71.3	68.4	-2.9	59.0	61.0	2.0	73.3	74.1	0.8
30歳代	51.7	49.5	-2.2	77.3	74.9	-2.4	63.0	63.1	0.1	81.1	78.0	-3.1
40歳代	50.4	48.3	-2.1	76.8	75.2	-1.6	59.9	56.6	-3.3	80.9	78.6	-2.3
50歳代	52.1	48.9	-3.2	71.6	71.0	-0.6	54.2	54.1	-0.1	75.2	72.8	-2.4
60歳代	50.5	49.9	-0.6	62.6	59.0▲	-3.6	51.1	46.5▲	-4.6	67.1	65.3▲	-1.8

5. 生活保障に対する今後の準備意向

生活保障のための経済的な準備を今後新たに行う意向があるかをみると、「準備意向あり」は介護保障（75.6%）と老後保障（75.0%）で7割超、次いで医療保障（66.4%）、死亡保障（60.9%）となっている。（図表Ⅷ－9）

〈図表Ⅷ－9〉 生活保障に対する今後の準備意向

（単位：%）

	準備意向あり			準備意向なし	わからない
	すぐにでも準備	数年以内には準備	いずれは準備		
医療保障	5.1	15.2	46.1	29.0	4.6
老後保障	6.0	15.6	53.4	19.5	5.5
死亡保障	3.2	10.3	47.4	32.5	6.7
介護保障	3.5	12.0	60.1	17.9	6.5

前回と比較すると、「準備意向あり」は老後保障で増加している。また、「準備意向なし」は、すべての保障領域で減少している。

年齢別にみると、「準備意向あり」は老後保障、介護保障が60歳代で増加している。（図表Ⅷ－10）

〈図表Ⅷ－10〉 生活保障に対する今後の準備意向〔年齢別〕

「準備意向あり」の推移

（単位：%）

	医療保障			老後保障			死亡保障			介護保障		
	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年
全体	65.0	66.4	1.4	72.4	75.0	↗ 2.6	59.2	60.9	1.7	74.0	75.6	1.6
20歳代	87.8	85.6	－2.2	84.8	85.1	0.3	76.2	78.4	2.2	81.5	82.3	0.8
30歳代	79.2	78.8	－0.4	87.8	87.2	－0.6	73.3	74.8	1.5	88.2	85.3	－2.9
40歳代	73.8	73.7	－0.1	86.6	85.5	－1.1	70.9	69.4	－1.5	86.5	85.9	－0.6
50歳代	63.3	65.7	2.4	76.8	79.1	2.3	55.9	57.2▲	1.3	77.7	79.2	1.5
60歳代	42.2	43.7▲	1.5	44.5	49.7▲	↗ 5.2	37.0	39.6▲	2.6	50.2	54.7▲	↗ 4.5

「準備意向なし」の推移

（単位：%）

	医療保障			老後保障			死亡保障			介護保障		
	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年	平成28年	令和元年	元年－28年
全体	31.5	29.0	↘－2.5	23.0	19.5	↘－3.5	35.7	32.5	↘－3.2	20.6	17.9	↘－2.7
20歳代	9.4	11.7▲	2.3	9.9	9.2▲	－0.7	16.2	13.2▲	－3.0	11.6	9.7▲	－1.9
30歳代	19.5	17.5▲	－2.0	9.8	8.8▲	－1.0	23.3	20.2▲	－3.1	8.3	8.5▲	0.2
40歳代	24.0	22.0▲	－2.0	10.2	9.8▲	－0.4	24.7	25.1▲	0.4	9.0	9.1▲	0.1
50歳代	32.4	31.2	－1.2	19.8	17.2▲	－2.6	40.2	37.0	－3.2	17.6	16.6	－1.0
60歳代	53.0	49.8	－3.2	48.2	42.7	↘－5.5	57.2	53.0	－4.2	42.8	37.0	↘－5.8